



学校案内完成までの思いや苦勞を伝える学生ら  
三島市の三島北高

## 三島北高パンフ作成

静岡文化芸術大生

### 「学校生活分かりやすく構成」

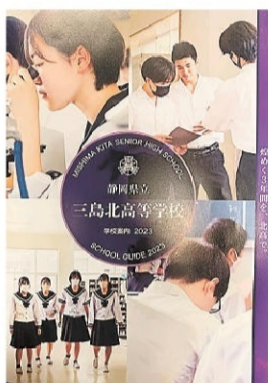
三島北高(三島市)の本年度の学校案内の作成に携わった静岡文化芸術大の学生らが8日、同高を訪れ、高橋健二校長と勝間田浩文副校長に完成までの思いや苦勞を報告した。

訪問した大石海帆さん(3年)と小田姫花さん(同)に加え、高下綾乃さん(同)が作成に携わった。高橋校長が4月に刷新を依頼し、

これまで見開きだった学校案内を冊子8ページの構成に変更した。スクールカラーの紫色を主に使い、学校

を紹介する生徒はイラストで表現。大石さんは表紙に掲載した学校生活の日常風景の写真も撮影した。5月から作成し、完成までに3回校正したという。

訪問した2人は「入学後の学校生活をイメージしやすいように構成した」「中学生の目線に立つて作るのが大変だった」と話した。(大仁支局・小西龍也)



完成した三島北高の本年度の学校案内